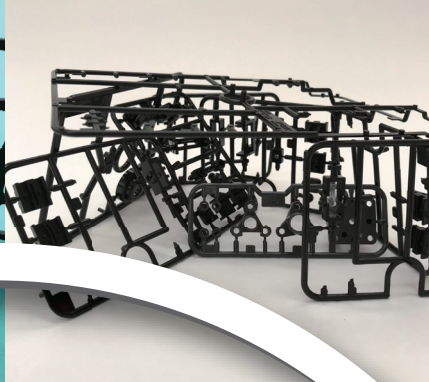
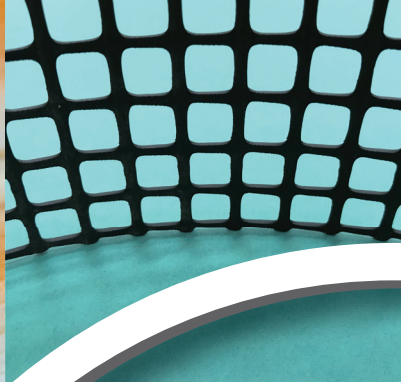


TAKASHIMAYA 190th



高島屋創業190周年

クリエイティブ リユース

— 廃材・端材から
はじまる世界 —



2021年 3月10日 水 — 8月29日 日

前期: 3月10日(水)~6月13日(日) 後期: 6月16日(水)~8月29日(日)

高島屋史料館TOKYO 4階展示室 **入館無料**

【開館時間】 11時~19時 【休館日】 月・火曜日

東京都中央区日本橋2-4-1 日本橋高島屋S.C. 本館4・5階

※ 5階旧貴賓室は、セミナー開催時のみ開館します。

【主催】 高島屋史料館TOKYO 【監修】 大月 ヒロ子(ミュージアム・エデュケーション・プランナー)

※ 新型コロナウイルスの拡大状況等を踏まえ、臨時に休館日・開館時間を変更する場合があります。
最新の開館状況は、公式ウェブサイトをご確認ください。

高島屋史料館
TOKYO

高島屋創業
190周年

クリエイティブ リユース

— 廃材・端材から
はじまる世界 —

2021年

3月10日(水) — 8月29日(日)

前期: 3月10日(水)~6月13日(日)

後期: 6月16日(水)~8月29日(日)

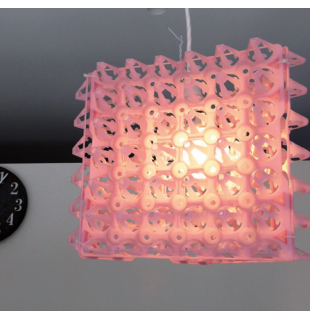
不要なモノとして捨てられそうになった廃材・端材を、色や素材別に丁寧に分類・整理すると、ある時を境に「マテリアル=素材」としか見えなくなる瞬間がやってきます。そうすればしめたもの。それらをよく観察すると、新しい活かし方が思い浮かびます。不必要と思われたモノが、暮らしを豊かにする魅力的なモノに生まれ変わります。本展では、倉敷市玉島の古民家を改装して国内初のクリエイティブリユースの拠点IDEA R LABを開設し、活動を行っている大月ヒロ子氏の監修のもとに、クリエイティブリユースの活動の一端を紹介します。前期の展示では、素材に生まれ変わった廃材や端材とともに、それらを使って作られたプロダクトを展示し、後期の展示ではクリエイターの作品も紹介します。素材の面白さと美しさ、それを活かす人の創造性に触れ、心豊かな暮らしを実現するヒントになれば幸いです。



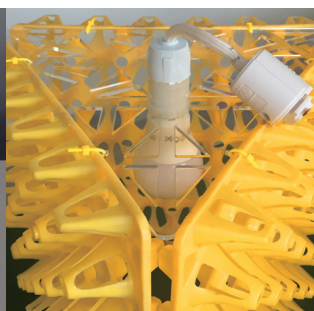
[色や素材別に分類・整理された廃材・端材]

クリエイティブ リユースとは?

モノと人との新たな関係を築きながら心豊かな暮らしをつくっていく、リサイクルの概念を超えた廃棄物の再利用の方法です。モノの生産、流通、消費の過程で出てしまう廃材や端材、あるいは使われなくなった建物などをそのまま捨てたり壊したりするのではなく、人間の創造力を以って新たな価値を生み出す取り組みです。



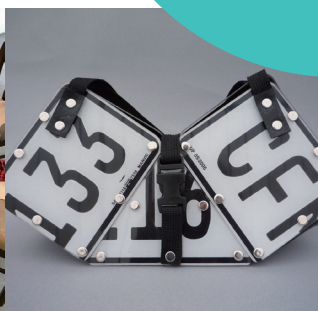
[廃棄された業務用卵ケースから作られたランプシェード]



[着なくなったコート等を張地にした椅子]



[車のナンバープレートやタイヤのゴムを組み合わせたバッグ]



[商業施設の懸垂幕を編んだ紐]

大月 ヒロ子

ミュージアム・エデュケーション・プランナー/
有限会社アイデア代表取締役



美術館学芸員を経て独立。ミュージアムづくり、展覧会監修、空間デザインなどを行う。クリエイティブリユースの実験室、レジデンス、廃材の分類・ストック・活用を行うマテリアルライブラリーを備えるIDEA R LAB主宰。

高島屋史料館TOKYO

東京都中央区日本橋2-4-1
日本橋高島屋S.C. 本館4・5階
※5階旧貴賓室は、
セミナー開催時のみ開館します。

<https://www.takashimaya.co.jp/shiryokan/tokyo>

[アクセス]

- JR[東京駅]八重洲北口から徒歩5分
 - 東京メトロ 銀座線・東西線[日本橋駅]直結
 - 都営地下鉄 浅草線[日本橋駅]から徒歩4分
- ※駐車場は大変混雑しております。お車の入出庫には非常に時間が掛かるため、ご来館の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

